

おまけのくせに、とても楽しい 《Manpo's 脳みそクラッシュ》ゲームルール

おまけのくせに、とても楽しい 《Manpo's 脳みそクラッシュ》ゲームルール

(1) ゲーム用具

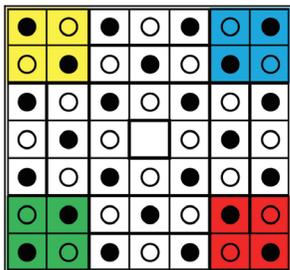
- このゲームでは、《Manpo's 4色碁石》のゲーム盤とコマをそのまま使用します。
ただし、盤上の点数エリアや4隅の色付けされたコーナーは無視します。
中央の空きマスは残してください。

(2) プレーヤーとラウンド

- このゲームのプレーヤー数は2～4人が適当です。
最初の手番は順に交代するものとし、プレーヤーと同じ数のラウンドを闘います。

(3) コマの配置

- すべてのコマを裏返してよくシャッフルし、市松模様となるように盤上に並べます。
なお、ゲームに馴れてくれば、市松模様でなくアトランダムに並べてもかまいません。



(4) ゲームの得点

- このゲームでは、同じカラー・同じ数字の3枚を1組とし、合計数を得点とします。
ただし、10pのコマは1pのコマ2枚と合わせて1組とします。

(5) ゲームの進め方

- 最初の手番のプレーヤーは、盤上の任意のコマ3枚をひっくり返して表向きにします。
運よく3枚1組がそろえば、手元に引き取り、手番を次のプレーヤーに渡します。(続けてプレイすることはできません)
そろわなかった時には、1枚を表向きにしたまま、残りの2枚を元に戻して、手番を次のプレーヤーに渡します。
- 次のプレーヤーも3枚のコマを開き、すでに開いているコマと合わせて1組ができれば成功です。
この場合は、そろった3枚のコマを手元に引き取り、残りのコマは表向きにしたまま、手番を次のプレーヤーに渡します。
そろわなかった時には、新たに開いた3枚のうち1枚を表向きにしたまま、残りの2枚を裏返して、手番を次のプレーヤーに渡します。

(6) ラウンドの終了と得点の計算

- 盤上のコマがすべて開いたら、そのラウンドを終了し、得点計算をして次のラウンドに移ります。
手元に集めたコマの点数の合計が、そのプレイヤーの得点となります。

◇ゲームのポイント

- どのコマを表向きにして残すか…『Manpo's 脳みそクラッシュ』は記憶と偶然だけではなく“戦略”が問われる新感覚の神経衰弱です。